

科学者委員会 学術研究振興分科会
未来の学術振興構想評価小委員会（第2回）
議事要旨

1. 日時 令和8年1月15日（木）17:00～19:00
2. 会場 オンライン会議（Zoom）
3. 出席者 37名 相澤 清晴、石塚 真由美、磯部 祥子、梅津 理恵、岩崎 博史、植木 朝子、奥村 幸子、勝野 正章、腰原 伸也、岸本 喜久雄、倉本 圭、齋藤 政彦、三瓶 政一、塩見 淳一郎、下條 真司、鈴木 基史、丹下 健、戸谷 圭子、中野 貴由、中村 卓司、野口 晴子、芳賀 満、早川 誠、坂内 博子、広井 良典、前川 知樹、三成 賢次、宮川 剛、宮崎 恵子、宮崎 恒二、村上 伸也、村山 美穂、森田 一樹、山口 香、山崎 典子、山田 泰広、山本 晴子（敬称略）

4. 資料

- 資料1 未来の学術振興構想評価小委員会委員名簿
- 資料2 第1回議事要旨
- 資料3 「学術の中長期研究戦略」の評価結果
- 資料4 各グランドビジョン代表者の事前コメント
- 資料5 26期「未来の学術振興構想」策定における審査・評価プロセス及び「グランドビジョン」の具体化に向けたプロセスについて
- 資料6 「未来の学術振興構想（2026年版）」工程表（案）

5. 議事

冒頭に、事務局と委員長より、定足数の確認と資料の確認が行われた。また、委員長より、今回の審議は提案内容及び評価に関するものであるため、非公開としたいと提案があり、承認された。

1) 審査結果を踏まえた「学術の中長期研究戦略」の分類・掲載等の検討

資料3と資料4にもとづき、各グランドビジョン担当の代表者あるいはその代理から、現時点でのそれぞれの審査の概要と結果が報告された。また、今後の進め方、調整方法について議論と検討が行われた。

2) 今後のプロセスについて

現在の各グランドビジョンの審査状況を踏まえ、原則として、2月12日の分科会・小委員会合同会議で、あらためて掲載の可否を決定することになった。ただし、各グランドビ

ビジョンの審査状況に応じて調整も可とする。また、掲載可否の決定後、「学術の中長期研究戦略」の応募者側には、2頁分の付録（サイト掲載用）作成を依頼する。小委員会・分科会はグランドビジョンの改訂作業を実施する。

また、今後の予定との関連で、文部科学省のロードマップ(学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想)との関係について質疑が行われた。

今後の工程について資料6にもとづき議論され、5月末の提言完成を目途として作業していくことになった。

まとめとして、事務局から以下のように工程全体の説明がされた。2月12日分科会・小委員会合同会議で原則として掲載の可否を決定（条件付きも可）、会議で用いる様式は事務局が用意する。会議後、事務局から提案者に掲載可否を伝えて、掲載される戦略については2頁の付録の執筆を依頼し、提出された付録については各グランドビジョン担当との間で調整を行う。小委員会と分科会はグランドビジョン自体の改訂を担当し、各グランドビジョンと全体の改訂を5月下旬までに確定する。提言が確定した後、科学者委員会、科学的助言等対応委員会での査読を経て、幹事会への付議・了承を得てから公表となる。

3) その他

事務局から、会議日程について、1月30日の予備日には会議を開催せず、次回は2月12日の会議となることが説明された。

以上